

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和5年 9月 14日 木曜日 9時00分

天候 晴れ

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)		
1. 岸信夫 さん前 (15.4)	1	29.4	5.2	27	珪	1720	
	3	28.7	2.1	31	珪	710	
	5	28.4	2.2		珪	1120	
	底-1	28.0	1.0				
2. 大江 (13.2)	1	29.6	4.5	28	珪	310	タカヤマ属 80
	3	28.7	2.2	31	珪	390	タカヤマ属 160
	5	28.5	2.4		珪	210	
	底-1	28.2	2.3				
3. 道方 (9.8)	1	30.3	2.8	22	珪	560	タカヤマ属 30
	3	28.3	1.8	30	珪	450	
	5	28.2	2.0		珪	0	
	底-1	28.1	2.5				
4. あちの浦 (中央) (12.7)	1	30.2	4.8	29	珪	70	タカヤマ属 20
	3	28.6	1.8	31	珪	30	タカヤマ属 460
	5	28.4	2.1		珪	140	
	底-1	28.2	2.7				
5. 毛無 (17.1)	1	29.8	4.7	28	珪	270	
	3	28.6	3.0	30	珪	40	
	5	28.3	2.7		珪	0	
	底-1	27.9	2.0				
6. この浦 (中央) (13.5)	1	29.8	5.2	30	珪	40	
	3	29.0	4.9	31	珪	170	
	5	28.8	4.7		珪	210	
	底-1	28.8	2.0				
7. この浦 (奥) (9.2)	1	30.5	5.5	31	珪	0	
	3	29.6	4.4	31	珪	40	
	5	29.2	4.6		珪	20	
	底-1	29.0	2.8				
8. テラマル (20.7)	1	28.3	5.7	32	珪	10	
	3	28.2	5.6	31	珪	60	
	5	28.1	5.6		珪	110	
9. カマバ (11.6)	1	28.6	5.1	29	珪	140	
	3	28.5	4.8	32	珪	340	タカヤマ属 100
	5	28.3	5.4		珪	0	

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)

今回検出された珪藻類の種類については「シュードニッチア」と「スケルトネマ」が多数でした。

タカヤマ属による赤潮は終息傾向にあります。

検出されているタカヤマ属による魚介類への影響は報告されていませんが、酸欠により貝類がへい死したという情報がありますので十分注意して下さい。

また、水深3m以下の低酸素状態は継続しており、水深1mでも低酸素傾向にありますので、酸欠には十分注意してください。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測 南島種苗センター